



# 学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを  
生涯の誇りにできる生徒の育成  
8月号 令和2年8月3日

## 狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町 2-15-1  
TEL 03 (3480) 0121

### いつもより短い夏休みだからこそ...

校長 吉田 知弘

始業式は各教室で、入学式も校庭での実施となり、次の日から約2か月の臨時休業。さらに4週間の分散登校を経てやっと生徒全員がそろったのは6月末でした。その後梅雨がなかなか明けず、蒸し暑い日も窓を開けながら毎日をごしました。終業式の日程も延期され、生徒たちにとっては異例続き、我慢続きの1学期でしたが、毎日の学校生活をみんな本当によく頑張ってくれました。生徒たちの前向きな気持ちや姿勢を誇らしく思うとともに、それを支えてくださった保護者の皆様方に改めて感謝申し上げます。

さて、いよいよ今週土曜日から夏休みに入ります。今年度は臨時休業中の学習の遅れを取り戻すために、例年より短い約2週間、8月23日(日)までの16日間です。「夏休み短くなっちゃうの・・・？」と残念に思う人もいるかもしれませんが、逆に、2週間という短い期間だからこそできる有効な時間の使い方をして、夏休みを2学期・3学期へのステップアップのチャンスにしてほしいと思います。

例えば、

- ・この2週間も学校があるときと同じ生活リズムで過ごし、午前中も有効に使いましょう。自分の目標を1つでも多く達成させることで、2学期も1学期と同じように頑張れる自信をつけてください。
- ・克服したいとずっと思っていた苦手分野、あるいはちょっとだけ自信のあった分野の問題集などに2週間集中して取り組んでみましょう。その問題集をやり上げることで苦手分野の克服、あるいは得意教科をつくるきっかけが見えてくるかもしれません。
- ・目標の冊数を決め、読書の時間を意図的に作りましょう。読書のメリットはたくさんありますが、文章力や語い力・コミュニケーション能力の向上、想像力や発想力アップの他、ストレス解消にも効果があると言われています。
- ・学校外でチャレンジしたいと思っていた活動があれば、この夏休みにその第一歩を踏み出してみましょう。活動内容にもよりますが、2週間で一定の成長が見られたり、次への目標が見えてきたりすれば、さらに頑張ろうという意欲につながるはずです。

その他にも、部活動での頑張りや各自がこれまで継続してきた取組のさらなるステップアップなど、一人一人がしっかりと目標をもって取り組んでくれれば、「2週間」はある程度の成果や手応えを実感できるちょうどいい時間ととらえられるのではないのでしょうか。

生徒一人一人がそれぞれ自分の目標を決め、その達成に向けて健康で有意義な夏休みを過ごしてくれることを期待しています。地域、保護者の皆様方にも1学期間、様々なご支援やご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

7月16日(木) 3年生高校の先生の話聞く会

本物



MicrosoftのTeamsというソフトを活用し「高校の先生の話聞く会」を実施しました。例年がない状況下であっても、3年生にとっては進路を決める大切な1年になることに変わりはありません。直接、高校の先生と対面はできませんでしたが、生の声を聞くことができ、疑問や質問にも答えてもらったりと、実りある貴重な時間になりました。今回は都立狛江高校、都立世田谷総合高校、私立駒場学園の先生方に来ていただきました。(3学年主任 中野 陽子)

7月 プロダンサーSERIさんによるダンス授業

本物



今年度もプロダンサーSERIさんの指導の下、教室や校庭で各学年ダンスの授業に熱心に取り組んでいます。

運動部 3年生最後の大会に向けて頑張っています。

本気



運動部の3年生は最後の大会に向けて頑張っています。(卓球部は7月23日に大会が行われました。)今年度は本校が体育館空調工事のため、卓球部、女子バレーボール部、男女バスケットボール部は小学校の体育館等をお借りして練習を行っています。尚、市内大会は8月8日～10日まで市内中学校を会場として開催されます。(ハンドボール部はブロック大会に出場)



狛江第五小学校(卓球部)



緑野小学校(女子バレーボール部)



狛江第一小学校(男子バスケ部)



狛江第一小学校(女子バスケ部)

